

長岡中央総合病院 倫理委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	当院における MSI-H 大腸がんに対するペムブロリズマブ投与の実際
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2019 年から 2024 年に当院でペムブロリズマブ投与を行ったマイクロサテライト不安定性高値の症例 小林由夏
③概要	2019 年から 2024 年に当院でペムブロリズマブ投与を行ったマイクロサテライト不安定性高値の症例について、臨床的特徴や治療効果、有害事象を確認し今後の治療戦略に役立てる。
④申請番号	第 651 号
⑤研究の目的・意義	MSI-H 検査の重要性と、時期を逸せずに免疫チェックポイント阻害薬を導入する必要性を周知する。
⑥研究期間	2019. 3 月—学会終了日
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	カルテに記載された内容の後方視的確認のみ
⑧利用または提供する情報の項目	年齢、性別、治療期間、前治療、合併症、一般的採血項目、生存期間、転機
⑨利用の範囲	2025 消化器病学会総会に限る
⑩試料・情報の管理について責任を有する者・連絡先	長岡中央総合病院 腫瘍内科 小林由夏
⑪お問い合わせ先（照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先）	長岡中央総合病院 腫瘍内科 小林由夏 内線 8029